

出産したら（乳児期）

● 予防接種予診票 乳幼児健康診査票 綴の交付

赤ちゃんが生まれましたら、出生届の際に市民課にて交付しています。

● ちひろのおくりものカード

出生時にお誕生カードを配布しています。赤ちゃんへの健やかな成長の記念にご利用ください。

● 産後ケア事業

出産後、育児への不安や環境等により必要な方には、お母さんと赤ちゃんが助産所等に宿泊又は通所して、お母さんの身体のケアや赤ちゃんへの指導を受けることができます。

（問い合わせ先 健康増進課 24-2221）

● 赤ちゃん訪問

赤ちゃんが生まれた全てのご家庭を保健師や在宅助産師が訪問しています。計測したり、育児でわからないこと、心配なことなどの相談にのります。

1か月児健診と一緒にママのからだ健診も！

妊娠前と同じくらいの体力を取り戻す頃です。この時期になってもまだ血性の悪露が多量に続いたり、悪露の悪臭が強いようであれば、相談しましょう。体力の回復に伴って、普段通りの日常生活を送れるようになります。でも産後3週間程度は布団を敷きっぱなしでも良いので、できるだけ横になって体を休めていきましょう

泣いたら…

抱き癖がつくのを恐れず抱いてあげる（＝要求に応じる）ことで信頼関係ができていきます。

赤ちゃんのこと等で分からないことは健康増進課（24-2221）に相談してください。

● 5か月児セミナー（P23）

生後5か月の赤ちゃんとお母さんが集まって計測や離乳食の話、口腔ケアの話、お母さんたちの交流などを行います。事前に個別通知します。

● 夢をはぐくむはじめのいっぽ （ブックスタート）事業

5か月児セミナーでボランティアによる読み聞かせをし、絵本を1冊プレゼントします。親子のふれあいを通して、絵本の楽しさを知るきっかけ作りをします。

● 離乳食教室（P23）

乳児期の離乳食に関する話や試食と個別の相談を行います。

● 乳児健診の助成

1か月児・4か月児・9～10か月児を対象に、医療機関で健康診査を受けることができます。1か月児健診以外は個別通知します。

● 県外で出産される方への助成（P12）

里帰り出産などで、福井県外で、妊婦健診や1か月児健診を受けた方に対し健診費用を助成します。

● 里帰り出産サポート助成

市外へ里帰り出産される方への助成～里帰りしたときに、育児サポートサービス等を利用した場合～越前市外で里帰り出産し、上のお子さんのお一時預かりや家事サービス等の出産・育児に係るサービスを利用した場合に、その費用の半額を助成します。（上限3万円。複数のサービスを利用した場合も合算で3万円まで）

★対象者

市外へ里帰り出産をする市民（越前市に住所を有していること）

※里帰り先の祖父母等が、就労などの理由により、上の子の育児が困難な場合に限ります。

詳しくは子ども福祉課（22-3006）におたずねください。

こんなときはどうしたらいいの？

- 子どもが生まれたら、お金ってもらえるの？
⇒ 出産一時金や児童手当については3ページへ
- 子どもに障がいがある場合は、どんなサービスが受けれるの？
⇒ 障害者手帳の交付や各種手当については6～7ページへ
- 幼稚園・認定こども園・保育園の入園手続きってどうしたらいいの？
⇒ 認定こども園・保育園については8～11ページへ
幼稚園の入園については12～13ページへ
- 子育てについて相談したいけれど、どこに相談したらいいの？
⇒ 子ども・子育て総合相談窓口については14ページへ



●予防接種

<目的>

予防接種はあなたのお子さんを病気から守るためと同時に対象者全員が受けることで“社会”として感染症を防ぐことを目的にしています。予防接種法に定められている定期の予防接種は無料で受けられます。対象の時期が来たら、すみやかに受けましょう。

<予防接種表>

予防接種名	対象となる疾病	標準的な摂取年齢	回数	対象年齢
ヒブ	Hib(インフルエンザ菌b型)感染症	(初回)生後2か月～生後7か月になる前日まで (追加)初回3回目摂取の7か月～13か月後	初回3回 追加1回	生後2ヶ月～ 5歳になる前日まで
小児用肺炎球菌	肺炎球菌感染症	(初回)生後2か月～生後7か月になる前日まで (追加)初回3回目接種の60日後 ただし、追加は標準的に生後12か月～ 生後15か月の間に行う。	初回3回 追加1回	生後2ヶ月～ 5歳になる前日まで
B型肝炎	B型肝炎	生後2か月～生後9か月になるまで	3回	出生直後～満1歳になる前日まで
四種混合 (DPT-IPV)	ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ	(1期初回)生後3か月～生後12か月 (1期追加)初回3回目接種の1年～1年半後	初回3回 追加1回	生後3か月～ 7歳半になる前日まで
BCG	結核	生後5か月～生後8か月になるまで	1回	出生直後～満1歳になる前日まで
麻しん風しん混合 (MR)	麻しん 風しん	(1期)満1歳～満2歳になる前日まで (2期)小学校就学前の1年間	1回 1回	推奨年齢と同じ
水痘 (みずぼうそう)	水痘 (みずぼうそう)	(初回)生後12か月～生後15か月になるまで (追加)1回目終了後6か月～12ヶ月の間隔を おいて2回目を接種	2回	満1歳～満3歳になる前日まで
日本脳炎	日本脳炎	(1期初回)満3歳～満4歳 (1期追加)初回2回目接種の1年後	初回2回 追加1回	生後6ヶ月～ 7歳半になる前日まで

☆今後の予防接種の内容変更については、出生パック及び市からの通知をご覧ください。

☆お子さんの体調のよい時に接種しましょう。

☆受ける前に「予防接種ガイド(予防接種の説明書)」を必ず読みましょう。

☆予防接種には、定期予防接種以外に任意の予防接種(ロタウイルス、おたふくかぜなど)があります。接種については、医療機関にご相談ください。

出産したら(幼児期)

●幼児訪問

健診などでその後の支援が必要なお子さんの家庭を訪問し、お子さんの発達の確認や保護者の方の育児不安の相談にのります。

●こどものそうだん会 (P23)

子どもの発達に関する相談と指導を行っています。

●外国人母子保健事業

外国人(ブラジル人)親子を対象に、健康診査や訪問指導の際に通訳を行っています。

●1歳6か月児健診

1歳6か月をむかえたお子さんを対象に歯科・内科健診のほか、保健師による育児相談やブラッシング教室、幼児食相談などを行います。事前に個別通知します。

1, 2歳は「自分」が中心、3歳をすぎると「お友達」を意識しはじめ、ゆずったりゆずられたり、がまんすることを学んでいきます。1歳6か月児及び3歳児健診は“からだ”と“こころ”の発達がうまく一緒に成長しているかを見る大切な健診です。必ず受けましょう!

●2歳6か月児歯科健診

2歳6か月をむかえたお子さんを対象に歯科健診やブラッシング指導、希望者にフッ化物(フッ素)塗布を行います。また保健師・管理栄養士による育児相談や、幼児食相談も行います。事前に個別通知します。

●3歳児健診

3歳6か月をむかえたお子さんを対象に、1歳6か月児健診の内容に加え、検尿と視力、聴力の検査、希望者にはフッ化物(フッ素)塗布を行います。事前に個別通知します。

●のびのび教室・そうさん教室

ことばや運動発達が遅い、よく動き回る、育てにくいなど発達への不安がある方へ、発達の個別相談や行動への対応の助言を行い、発達を促す教室です。

このページについての詳細は、健康増進課(24-2221)までおたずねください。